



活動報告: 「平成 29 年度中央地区里親会夏季研修会」が開催されました

「平成 29 年度中央地区里親会夏季研修会」が 7 月 23 日(日)、小樽市生涯学習プラザ(レピオ)を会場として開催されました。参加者は里親 12 名、子ども 11 名のほか、来賓として中央児童相談所の阿部所長と矢野主査、高橋福祉専門員および小樽市福祉部子育て支援室子供福祉課の山谷さんが出席されました。また里親支援専門相談員の斎藤さん、門前さん、磯松さん、阿部さん、川口さんが参加されました。



梶原福祉専門員

はじめに阿部所長にご挨拶をいただいた後、「子どもの育ちを支援するために」と題して、中央児童相談所福祉専門員の梶原敦さんに講演をしていただきました。子どもの発達には段階があって、更に個人差が存在すること、愛着の形成、言葉の獲得、感情の広がりと言語が進んでいく一方で、養育のスタイルも「過干渉」・「過保護」とそれぞれに得失があるが、子どもの自発性、自立性、自律性を獲得させることが大事であること、また、自分たちが大切にされている、守られている

と実感できる環境を用意することが子どもにとって安心感を得るための要素であるとともに、①安全な生活環境、②プライバシーの保護、③自主性が認められている等の要素も必要であること、安心感を与える支援者(里親)とは①確かな情報を持っている、②話しやすい、③信頼できる、④親身になってくれる、⑤幅広い知識を持っている、⑥正直である、⑦ユーモアがあることを土台として、「共感」を持つことが子どもの前に進む力となり、努力につながる・・・等々、ユーモアを交えた中身の濃いお話しに皆なが頷いていました。

昼食休みを挟んで午後には、小樽市小中学校情報モラル対策委員をされている小樽市立稲穂小学校の藤平繁範さんの、「ゲーム、スマホ、インターネットを考える」～ネットトラブルから子どもたちを守るために～と題した講演を聴きました。中高生の多くや小学生でもスマホを持ってインターネットや SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を楽しんでいる時代に、楽しさや便利さとの引き替えに思わぬ落とし穴が潜んでいたり、ネット依存症の子どもが増えているなど、情報化社会における危険性について豊富な事例を示しながらの分かりやすいお話しでしたが、時代の流れについて行くのが精一杯の大人たちにとって驚き一杯の時間でもありました。



藤平 稲穂小学校事務主幹

北海道とは思えない暑さが続いている中、この日も良く晴れて暑い日でした。大人たちが学習に励んでいるかたわら、子どもたちは小樽水族館へ行っていろんな魚を見たり、トドやイルカ、ペンギンたちのショーを楽しみました。例年の夏季研修会とは異なって、宿泊や交流会が無かったのは少し心残りではありましたが、それなりに充実した一日を過ごすことが出来ました。お世話になった幹事の皆さんと、託児を引き受けてくれた里親支援専門相談員の皆さんに感謝申し上げます。





活動報告: 「第66回石狩ミナミナ会」の報告 (田中明希さんからの情報)

月日: 平成29年7月11日(火)、場所: 石狩市花川北コミュニティセンター2F 視聴覚室
時間: 9時30分~12時30分、出席者: 中央児童相談所から高橋さん、石狩市子ども相談センターから宮森さんと大黒さん、里親支援専門相談員の門前さんと磯松さん、託児担当の土谷さん
会員は大人が17名、子どもが1名でした。

高橋さん(中央児相)が行政説明として①レスパイトケアについて、②サロンの概要、③児相の里親企画の現状について(サロンへの児相職員の参加、里親相談、里子相談など)報告されました。

質疑応答は、Q: 学童保育の時間が21時頃までなら非行やゲームセンターに走ることを防ぐのでは?

A: 基本19時以降はお母さんが在宅していると想定しているが、市の方に伝える。

Q: 児相に提出する書類の中で、学校で証明してもらう書類の様式について?

A: 様式に関する問い合わせは学校側から児相に連絡するように伝えて良い。

その他として、ふれあい広場: 7月15日(土)の連絡、責任者は菅野さん、売り子は磯松さんです。
子育てメッセージ(9月)へ子ども達の作品やミナミナ会報を出すこと、11月14日(火)ミナミナ会講習会を「子どもの心身の成長と対応(仮)…」とテーマとして開催、「六市と安子の“小児園”」という本の紹介、ミナミナ会レクは10月頃に「ドリームランドこどもの国」を考える。

※ 次回(第67回)は9月12日(火)に開催されます。

お知らせ: 各種の奨学金や進学・自立支援金の募集について

児童養護施設や里親家庭で生活し、大学や専門学校などへの進学希望する、または職人などを目指して見習い中の子どもたちを対象にして、今年もいくつかの奨学金や進学・自立支援金の募集が来ています。そのタイトルと申込締切日および募集要項などが掲載されているホームページを紹介します。

◆北海道新聞社 2017年度社会的養護児童 進学・自立支援金奨学生募集 申込締切8月31日(木)
ホームページ URL: <http://www.aurora-net.or.jp/doshin/fukushi/>

◆日本財団夢の奨学金 第3期(2018年度)奨学生募集 申込締切8月31日(木)
ホームページ URL: <http://dreamscholarship.jp/guideline/>

◆島山文化財団 児童養護施設等出身理工系学生助成 申込締切10月13日(金)
ホームページ URL: <http://www.ebara.co.jp/csr/foundation/pdf/2017/child.pdf>

上記の奨学金などの募集要項が欲しいけれど、ホームページを見る事が出来ない方は、中央地区里親会事務局へご連絡ください。

お知らせ: 里親会にご厚志をいただきました

本年7月、北広島にお住まいで里親会員の秋元克己さんから太田会長に、里親会の子ども達のためにと138,000円のご寄付が届けられました。秋元さんおよびお仕事の仲間20人からの昨年に続いてのご厚志です。篤く感謝を申し上げるとともに、ご厚志は来年度の里子活動・交流支援特別会計に繰り入れて、子ども達のために役立てたいと考えております。

お知らせ: 中央地区里親会のホームページを開設しました

7月15日の役員会にて、インターネット上での中央地区里親会ホームページの開設が承認され、8月5日(土)から公開を始めます。会員への迅速な情報伝達に加えて、一般の方々に里親制度への認知と理解を求め、里親推進の一助にしたいと考えています。hcfoster3.comのURLで検索してアクセスします。会員専用のページもあり、ユーザー名は*****、パスワードは*****で入ることが出来ます。掲載記事へのご意見、誤りのご指摘、ご提案等をお願いいたします。